

日本教育新聞は、学校内の情報の共有化を図り、より質の高い指導によって新しい価値・成果を創り出す教育専門情報紙です。

1 「行政」「学校園」の動きを両輪に

国の施策とともに、学校園の教職員・保育士、教育委員会職員、自治体議員、民生・児童委員など、子どもの教育に関わるあらゆる立場の方々に役立つ紙面をお届けします。

2 学校種に対応したページ

求められる教育改革に応じた内容で、学校種に対応したページを毎週お届けします。それぞれの課題を解決する各地の実践を紹介していきます。



3 教育界の「世論」を形成

独自調査を基に、教育に携わる人々の声を吸い上げながら教育世論として訴え、実施策への反映を目指します。

4 「解説」機能を充実

「解説」機能を充実します。月1回、記者たちが取材を元に時期に応じテーマアップし、その背景に迫り、教育現場の課題や今後の展望などを解説していきます。

5 テーマ多彩な連載群

きめ細かいテーマを設定し、教育・保育の現場で求められている情報をさまざまな経験を持つ現場経験者、実践者、有識者が綴ります。

「ご推薦いただきました」

日本教育新聞「縮刷版」について



岩瀬 正司

(公財)全国修学旅行研究協会 理事長、元全日本中学校長会会長

「一粒で2度おいしい」というお菓子のCMがあった。日本教育新聞も、この類で言えば「2度はおろか3度楽しめ（活用でき）」とでも称すべきであろうか。本誌の特色ある紙面には、教育情報や教育実践のヒントだけではなく、時としてあるべき教師の姿やさらに人間そのものを考えさせられる記事が盛りだくさんである。さらに、電子版はスマホやタブレットで「いつでも、どこでも、見たいときに」閲覧できる、今どきの先生たちにとっては必須の、この上ない便利モノである。

そして、極め付きは1年間の縮刷版である。見落とし、再検討したい、経過を知りたい、等々の様々な願いにかなえられるものとなっている。特に巻頭の「索引」は丁寧に作られており、目的の記事探索だけではなく、索引を読み解いていけば教育の流れがイメージされていく。各自1冊が理想であるが、せめて学校図書館・職員室そして校長室には備えておきたいものである。

日本教育会会員様限定企画

令和元年『日本教育新聞縮刷版』（定価 30,000 円）

申込期限 2021年3月31日まで

2大特典付き

- 特典①『日本教育新聞』本紙（1年間）
- 特典②平成30年版『縮刷版』

特別記念企画価格 **30,000円** +消費税+送料

※下記のお申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてご送付ください

日本教育新聞社
JAPAN EDUCATIONAL PRESS

〒108-8638 東京都港区白金台3-2-10



令和元年版『日本教育新聞縮刷版』+（希望者に）『日本教育新聞』（年間）
+（希望者に）平成30年版『日本教育新聞縮刷版』

→ キャンペーン価格 **30,000円+消費税+送料**

ミナヨム

お申込・お問い合わせ

0120-43-3746

日本教育新聞 FAX申込書		「日本教育新聞縮刷版」を購入します		申込日	西暦	年	月	日
学校・施設住所 〒		フリガナ お名前（ご担当者）		部署		役職		
学校・施設名		学校・施設名電話 () -		FAX () -				
お支払方法	<input type="checkbox"/> 公費 <input type="checkbox"/> 私費		特典	<input type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません				
	<input type="checkbox"/> 見積→請求書→納品書→支払い（請求宛名： ）			※新聞開始月（当月から・来月から）発送希望 ↑どちらかに○してください。				
請求書→支払い（請求宛名： ）		送付先(丸印)／学校・施設・自宅 〒		電話／自宅・携帯		備考 紹介 日本教育会『縮刷版』特別キャンペーン		

※代金は消費税・送料別になります
※新聞本紙に送料はかかりません
※送料、振り込み手数料は、お客様のご負担でお願いします
※落丁、乱丁等がございましたら、返品・交換をいたします

FAX:03-3280-7030